貸　借　対　照　表

令和　5年 6月30日 現在　　(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	【 277,175,537】	【流動負債】	【 101,694,804】
現金・預金	105,489,033	工事未払金	65,551,150
完成工事未収入金	153,824,758	未払法人税等	10,054,500
原材料	525,138	未払費用	5,273,453
未成工事支出金	12,282,708	未成工事受入金	7,584,700
前払費用	5,973,900	預り金	5,624,401
貸倒引当金	△920,000	仮受金	410,400
【固定資産】	【 44,762,619】	未払消費税等	7,196,200
[有形固定資産]	[36,914,924]	【固定負債】	【 9,600,000】
建物附属設備	1	長期未払金	9,600,000
車両及び運搬具	29,739,669		
器具及び備品	1,015,253		
建設仮勘定	6,160,000	負債合計	111,294,804
その他固定資産	1	純資産の部	
		【株主資本】	【 210,643,352】
[無形固定資産]	[242,142]	[資本金]	[40,000,000]
電話加入権	242,142	[利益剰余金]	[170,643,352]
[投資その他の資産]	[7,605,553]	(その他利益剰余金)	(170,643,352)
出資金	260,000	繰越利益剰余金	170,643,352
その他投資等	5,354,553		
保証金	191,000		
差入保証金	1,800,000	純資産合計	210,643,352
資産合計	321,938,156	負債・純資産合計	321,938,156

個　別　注　記　表

自　令和　4年 7月 1日
至　令和　5年 6月30日

1.この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。

2.重要な会計方針に係る事項に関する注記
（1）資産の評価基準及び評価方法
①たな卸資産の評価基準及び評価方法
・・・最終仕入原価法による原価法
（2）固定資産の減価償却の方法
①有形固定資産
定率法（但し、平成１０年４月１日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成２８年４月１日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）
②無形固定資産
定額法
（3）引当金の計上基準
貸倒引当金　　債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税の規定による法定繰入率で計上しています。
（4）消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式により処理しています。

3.貸借対照表に関する注記
（1）有形固定資産の減価償却累計額　　126,616,981円

4.損益計算書に関する注記
（1）関係会社との取引に係るもの
その他の営業取引高（賃借料等）　　2,442,000円

5.株主資本等変動計算書に関する注記
（1）発行済株式の種類及び総数に関する事項
発行済普通株式　　800株

別紙の通り報告致します。

令和　5年 8月25日
株式会社　斉藤建工

代表取締役　　齋藤　円